

九州で5河川が「水質が最も良好な河川」と判定

～五ヶ瀬川・小丸川・球磨川・川辺川・川内川～

九州地方整備局では、一級河川（直轄管理区間）において、水質調査を実施しています。この度平成30年（1月～12月）の九州地方一級河川20水系における水質現況をとりまとめたので、お知らせします。主な内容は以下のとおりです。

◆九州で水質が最も良好な河川

- 五ヶ瀬川水系五ヶ瀬川、小丸川水系小丸川、球磨川水系球磨川、球磨川水系川辺川、川内川水系川内川の5河川が、「水質が最も良好な河川^{※1}」と判定
- 川辺川は2006年から13年連続、五ヶ瀬川が6年連続、球磨川が4年連続、小丸川は2年ぶり、川内川は新たに「水質が最も良好な河川」と判定

※1：以下の条件を満たす河川のうち、各調査地点のBOD年平均値による平均が0.5mg/lであるもの

- 一級河川（本川）：直轄管理区間に調査地点が2以上ある河川
- 一級河川（支川）：直轄管理区間延長が概ね10km以上、かつ直轄管理区間に調査地点が2以上ある河川



13年連続で「水質が最も良好な河川」と判定された球磨川水系川辺川



今回新たに「水質が最も良好な河川」と判定された川内川水系川内川

《 問い合わせ先 》

国土交通省 九州地方整備局 河川部 河川環境課

TEL：092-476-3525（直通）

河川環境課長 長岡 一成 内線3651

建設専門官 片岡 稔温 内線3656

詳細については下記よりホームページをご覧ください。

http://www.qsr.mlit.go.jp/press_release/r1/19070101.html